



令和4年度 植田東中学校だより No.22

2022/12/23

HIGASHI

発行者

校長 西内英理

本日で2学期終了です。

長かった2学期が今日で終了です。修学旅行や秋風祭合唱コンクールなどの学校行事、様々な生徒会活動、多くの部活動の大会やコンクール、日々の学校生活を通して、生徒たちはたくましさを増し、成長をうかがわせてくれました。コロナ禍において様々な制限を受ける中、生徒たちは本当によくがんばってくれたと思います。

また、本校でコロナ感染者数を最低限に抑えることができたのも、生徒たちの予防の努力、ご家庭のみなさんのご協力があったからこそだと感謝しております。引き続き、冬休み期間中・3学期と、予防対策には万全を期してくださるようお願いいたします。

本日の2学期終業式で、生徒たちに次のような話をしました。

- この2学期、「自己マネジメント」をどの程度活用して自分の成長を促すことができたか、5点満点で自己採点してもらいました。
〔自己マネジメント〕 ① 自分の言動に対して「反省」をする。
② 何が（なぜ）いけなかったのかを究明する。
③ 自分が目指す姿を設定し、そのための「目標」を掲げる。
④ 反省をもとに、どうすれば目標を達成できるか、具体的な対策を考える。
⑤ 日々、目標に近づけているかを振り返り、修正しながら努力を継続する。
- 2学期は81日間という長丁場でした。秋風祭合唱コンクールや修学旅行などの行事、部活動の新人戦やコンクールなどがあり、それらに真剣にそして全力で取り組む東中生の姿を、とてもうれしく見つめていた。
- 特に3年生は、多くの場面で学校の顔・シンボル・原動力として力を発揮し、後輩たちを導いてくれたことに感謝しています。冬休みは3年生にとって、今後の人生を大きく左右する大切な期間になるので、悔いの無いように過ごしてください。
- 1・2年生にとっても、明日からの17日間は大切な期間です。1学期・2学期の学習の遅れや不得意教科の克服に計画的に努めてください。
- コロナ感染症はもちろん、インフルエンザ予防のために、規則正しい、健康的な生活を送って、充実した冬休みにしてください。皆さんにとって有意義な日々になることを期待しています。すばらしい令和5年・2023年を迎えてください。

～ 自転車の安全な乗り方について、各ご家庭でもご指導をお願いします。～

改正道路交通法が閣議決定され、令和5年4月から自転車利用者にヘルメットの着用が義務づけられました。（13歳未満の子どもは保護者に着用させる努力義務がすでに課せられています。）しかし、福島県では、条例や福島県自転車安全利用五則において、すでにヘルメットの着用努力義務が制定されております。（自転車損害賠償責任保険への加入も義務化されております。）各ご家庭でも、自転車の安全な乗り方について話し合い、親として適切なご指導をお願いします。

各学年代表生徒からの2学期の反省

1 学年の反省

1年1組：安田 大翔

この2学期を振り返って、一人一人が成長したと思う点は2つあります。

1つ目は、切り替えが早くなったことです。授業中ノートをとっていても、指示があるとすぐに話を聞ける態勢になるので、全員が集中して授業を受けられるようになりました。

2つ目は、1学期よりも団結力が高まったことです。合唱コンクールで心を一つにして歌うことができ、クラスのまとまりを実感できました。また、校外学習でも約束を守って、班ごとに楽しく活動できたことで、みんな仲良く学年全体が明るい雰囲気で学校生活を送れていると思います。

次に反省点です。反省点も2つあります。

1つ目は、1学期からの課題として提出物の悪さがあげられています。期日を守って提出することができない人が多くいます。先生方からいつも指導をいただいているので、意識して改善していきたいです。

2つ目は、行動が遅いことです。特別教室への移動が遅く、授業開始の2分前を過ぎてしまうことがあります。授業の片付けや次の授業の準備を素早く行い、余裕を持って移動することができるよう、全員で協力していきたいです。2分前学習は、すぐに学習を始める人となかなか始めることができない人との差があるので、班ごとに班長が指示を出し、静かに落ち着いて学習に入れるようにしていきたいです。

3学期は、反省点を改善するために、それぞれが時間の使い方を見直して、移動を素早くし、忘れ物や提出物に気をつけて、2分前着席・学習を徹底していきたいです。2学期で成長したところをさらに伸ばし、学年のまとめと2年生になるための進級の準備がしっかりとできる3学期にしたいです。

2 学年の反省

2年1組：内山 みりあ

私たち2学年の2学期は、1学期よりも成長した点もありますが、反省すべき点もあります。反省すべき点は主に3つです。

1つ目は、先を見通して行動できていないところです。休み時間から授業開始までの時間、給食準備への取りかかりの時間、清掃の準備の時間など一人一人がやるべきことを意識して行動することで、もっと落ち着いた生活ができ、次の行動が起こしやすくなると思います。3学期は、何をしなければならないのかを考えて生活していきたいと思います。

2つ目は、全体的に騒がしいところです。休み時間や昼休みは特に大きな声で話していたり、じゃれ合ったり落ち着きがありませんでした。他の学年の人たちにも迷惑をかけてしまうため、みんなで注意しあっていきたいと思います。

3つ目は、登校時間が遅めになってしまう人がいることです。学校全体で取り組んでいるチェック50の達成に迷惑がかからないよう、学年全体で朝の生活リズムを見直し、余裕をもって登校できるようにしたいです。

1学期よりも、2分前に着席をして学習する人が増え、学習に積極的に取り組む人も多くなってきました。引き続きこの調子で、学年全員で学習に全力で取り組み、学力を上げられるように努力したいと思います。また、3学期は、三年生から委員会の役割の引き継ぎがあるので、各自が今まで以上に責任をもち、係の活動に自主的に取り組み、最高学年になる準備を始めたいです。3学期をよりよいものにするために、私たちは全員で目標達成のために一生懸命がんばります。

3 学年の反省

3年1組：宗田 悠治

3年生として、1・2年生のお手本になれるよう学校を引っ張ってきた2学期。3年生らしい良い行いもあれば、改善すべき点も見つかりました。

まず、2学期は修学旅行や合唱コンクールがあり、1つの目標に対して全員が真剣に取り組むことができました。また、こういった行事をさせていただいたことによって、クラスみんなが自分で考えて自主的に行動することができました。しかし、学校生活を振り返ってみると、2分前着席・学習の徹底や、休み時間の過ごし方など、3年生としてはまだまだ足りないものがありました。

2分前着席・学習については、着席はほとんどの人ができていましたが、座ってしゃべっている人が多く、学習はあまりできていませんでした。しかし、2分前ではなく3分前に座ることによって、余裕を持って学習に取り組めるようになりだしました。

休み時間については、落ち着かない人が多く、先生にご指導をいただくこともありました。ですが、休み時間の本来の意味と3年生としての自覚をみんなで再確認することで、少しずつですが落ち着いて生活できるようになりました。また、休み時間を落ち着いて過ごすことは、2分前着席・学習の徹底にも大きく影響すると思うので、規律委員を中心に今後呼びかけていきたいです。

現時点では、改善すべき点はまだまだありますが、3年生はこれから受験を控えている人がほとんどです。クラス全員で勉強の意識を高めていけるようにしたいです。また、受験では面接があると思うので、普段の生活や授業、あいさつの姿勢を正しくしていきたいです。